

八幡の子

佐伯市立 八幡幼稚園・八幡小学校だより

確かな学力と豊かな心を身につけ、
何事にも自ら考え行動できる児童の育成と(小学校)

令和2年9月11日発行 文責 校長 小嶋真二

始業式：八幡幼稚園

9月1日、2学期始業式を行いました。

園長先生のお話では、まず、夏休み中の約束「交通事故にあわない」「水の事故に気をつける」「病気にかからない」などが守れたかを質問しました。全員しっかり守っていました。そして、運動会やおいも堀りなど2学期の行事について話しました。



みんなしっかりお話が聞いていました。

出前ワークショップ：2・3年

9月3日、大分県立美術館 OPAM 主催の出前ワークショップが2・3年生対象に行われました。

「子どもたちに様々な美術の楽しみ方を発見してほしい」という目的から、当館スタッフが学校に向き、出前ワークショップを実施しました。

今回は、「体感ワークショップ」で、身体を大きく動かしながら感性を高めることを目的に活動が仕組まれていました。

長く細長い青色のビニル袋に空気を入れて、みんなで持ったり、投げ上げたりするなど、普段の図画工作では体感できない学習ができたと思います。



食育：5・6年

9月3日、栄養教諭をお招きして食育の授業を受けました。今回は、「自分の体を知って、自分が助けてあげよう」が学習のめあてでした。

授業では、SATシステムを活用して、グループでご飯・パン・味噌汁・目玉焼きなどフードモデルから朝ご飯のメニューを選んでお盆の上に置き、SATシステムで計量します。すると、「エネルギー」「たんぱく質」「脂質」「塩分」などがグラフや数値で表示され、栄養バランスを判断できます。



よりよい栄養バランスにしようと、何度も食材を交換しながら計量する姿が見られました。

普段の朝食を振り返ることができたと思います。

児童会集会発表

9月4日、全校集会で児童会が全校みんなで守ってほしいこと3点について発表がありました。

・あいさつ：元気に自分からあいさつしよう

・読書：しっかり読もう

・授業：静かに話を聞こう

それぞれ、ステージで簡単な劇をしながら、良い例・悪い例を演じていました。

児童会が示した良い例を自分たちで守っていこうという姿勢を期待しています。



租税教室：6年

9月4日、6年生を対象に租税教室が行われました。授業は、佐伯市法人会の方々が来校して、学習が進められました。

始めに1億円の札束(模造)を持たせてもらい、その重さに驚きました。

その後、日常生活の中には消費税など様々な税があること、働いた賃金から税金を納めていること、税金によって私たちは豊かな生活を送ることができていることを、ビデオや資料を活用して、わかりやすく進められました。

納税の大切さを実感できた租税教室でした。

運動会結団式

9月8日、運動会結団式が行われました。

式では、「児童会長あいさつ」「団長・副団長・応援団の紹介」「団のキャッチフレーズの発表」などがありました。

また、児童会スローガンが「全力で協力し、きずなを深めよう八幡っ子」と決まりました。

全校練習も始まりました。赤白ともに、団長を中心にしっかりまとまって優勝めざしてほしいです。

○赤組

団長：池田さん

副団長：中島さん

○白組

団長：松下さん

副団長：渡邊さん



新しい職員紹介

9月10日から、スクールサポートスタッフとして、石丸さんが本校勤務となりました。

プリント印刷・除菌作業・清掃補助など多方面にわたってサポートします。よろしくお願ひします。